



弁護士深草徹の「ここがポイント」

プロクロステスのベッド

深草 徹



ギリシャ神話に出てくるお話。

プロクロステスという名の強盗がいました。彼は、旅人に休ませてやろう、と声をかけては、アジトに招き入れ、悪事を働いていました。彼の手口は少々荒っぽく、鉄製のベッドに旅人を寝かせ、ベッドの長さにあわせて旅人の体を裁断し、あるいは引き延ばしたりして、殺害をするというものでした。

さて、話を現在の日本に転じてみましょう。先日、憲法記念日に、NHKで各政党代表による討論が行われましたが、その中で、自民党代表の高村正彦副総裁が、「憲法は社会の実情にあわせて改正するべきだ」、「憲法9条2項は、誰が読んでも自衛隊は認められない、と読める」などと述べました。彼の言いたいところは、現に自衛隊が存在することにあわせて、憲法9条2項を「改正」するべきだ、ということのようです。

高村副総裁は、かのギリシャ神話のプロクロステスのようでは、ないでしょうか。旅人の体は、もっと大切に扱われなければなりません。

(深草憲法問題研究室主宰、九条の会.ひがしなだ代表世話人)

「憲法を守るはりま集会」で本邦初公演

劇団あすわか「憲法が昏睡(ねむ)るまで」が好評



「立憲主義、平和主義、そして自由と民主主義を取り戻そう」と、5月5日、姫路市民会館で開催された「憲法を守るはりま集会」で、若手弁護士でつくる劇団あすわかの子劇「憲法が昏睡(ねむ)るまで」が本邦初公開され、好評でした。

任期中の改憲を公言する安倍政権が、熊本大地震のさ中、災害対策を口実に、「緊急事態条項」を“お試し改憲”の目玉として、独裁体制を目指す危険な動きに警鐘を鳴らした。30年後の近未来から、現在の2016年、さらには自民党結党の1955年まで戻って、改憲狙いの手口を描き出す「タイムワープ」の手法も刺激的で、脚本は吉田維一弁護士。

会場には、災害対策のプロといわれる永井幸寿弁護士も駆けつけ、政策秘書、外務大臣役で杉野直子弁護士が好演しています。

なお、永井、杉野両弁護士による九条の会.ひがしなだ学習会「憲法に緊急事態条項は必要か」は、7月3日(日)午後2時から、東灘区民センター8階の第1・第2会議室で開催されます。

9名参加で4・24 史跡戦跡めぐり

旧制甲南高「白亜城事件」を軸に

4月24日（日）に開催した「2016春の史跡戦跡めぐり（本山編）」に、各種行事が重なる中で、9名の参加がありました。

当初予定のコースを一部変更して、朱（赤）鳥居～へぼソ塚～岡本南（桜守）公園～甲南大学（旧制甲南高等学校）～本山第二小学校の文豪谷崎文学碑～阿弥陀寺の谷崎歌碑を巡りました。

今回のメインは、甲南大学と本山第二小学校。

甲南大学では、創立者である平生鈞三郎氏のプロフィールや旧制甲南高生への弾圧「白亜城事件」を中心に、自由と真理の探究、卒業生の戦後の功績などを紹介。本山第二小学校では、名作「細雪」に描かれた内容を通じて、1938年（昭和13年）の阪神大水害の様子を、知ることができました。

今回の取り組みで強く感じたことは、戦前は1933年（昭和8年）の京大・滝川事件を契機に、学問の自由への抑圧、思想の取り締まりが強まったこと。現代では、高市総務相の「政治的不公平、と判断した放送局の電波を停止できる」という言論抑圧。そして、災害対策を口実に、「緊急事態」条項の憲法への導入も、画策されています。

安保法制（戦争法）をはじめとする悪法を、廃止する取り組みを強めなければ、との決意を新たにしています。



旧制甲南高校「白亜城事件」に思いを馳せつつ

私のひとこと

5・3 憲法集会で「粘り強く憲法を大切に」を実感

松岡 泰夫



今年の憲法集会、実は初めての参加ですが、ほんと多くの人（一万人以上）が参加され、遊園地入口まで人が溢れていました。

参議院選挙の前という事もあり、民進党の水岡さん、共産党の金田さんの挨拶があり、力強く護憲の意気込みを語ってくれました。シールズ関西の大野くん、ママの会の弘川さんが、自分の気持ちを込めて「安保法制絶対反対」「立憲主義を守れ」「だれの子供もころさせない」と、訴えました。

メインスピーカーは、広島市長を三期務められた元社会党の秋葉忠利さん。被爆二世でもある秋葉さんは、①アメリカ市民の大半は、原爆投下を正しい選択だと思っているが、深く広い対話の中での相互理解が必要②1954年、第五福竜丸など多くの漁船団がビキニ環礁で被爆し、反核運動は市民の運動として世界を動かした③市民運動が大きな力となり 1980年後半からレーガンとゴルバチョフによる核軍縮が開始された——と強調されていました。

反核運動に習い、粘り強く「憲法を大切に」市民運動を続ける必要性をさらに感じました。

（九条の会 ひがしなだ世話人、医師）

「人類の特許」の使用料

坂田通徳

科学技術の進歩が、われわれの生活にもたらしているものは、莫大です。これがなければ、現代生活は止まります。

現在、一人の労働者が生み出す生産物の量は、例えば1800年代と比べれば、遥かに大きいでしょう。この増大は、企業やその経営者だけのおかげでしょうか？ いや、主に人類が過去に生み出してきた科学技術のおかげでしょう。

この進んだ科学技術は、全人類に帰属する「人類の特許」です。素晴らしい製品を開発した企業やその経営者は、大いに称賛され、得た収入の一定率は、企業やその経営者に帰属されて然るべきでしょう。

しかし、その一方、人類は企業やその経営者に対して、「人類の特許」の使用料を、請求できるのではないのでしょうか？ いや、すべきではないのでしょうか？

この使用料の高をどのように決めるかについては、色々と議論のあるところでしょう。議論によっては、この高が累進性を持つことになるでしょう。また、「人類の特許」の使用料を、人類が得れば、いま話題の拡大する所得格差を少し抑えることが出来るかも知れません。

また、その使用料を財源として、貧困やテロを減らすことが出来るかも知れません。

(甲南大学名誉教授・物理学)

九条の会訪問記(その51) 多聞・神陵台9条の会

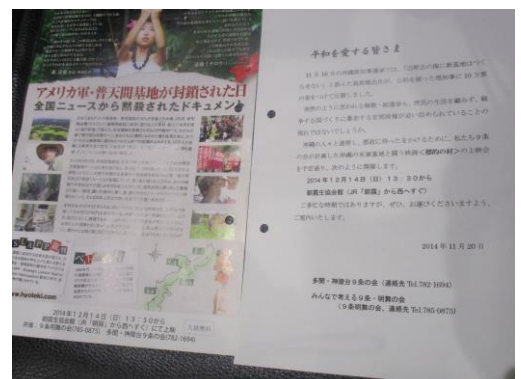
2000万人署名で大奮闘

神戸でも“老舗”とされて

多聞・神陵台9条の会(増田紘事務局長)は、大江健三郎さんから著名9氏の呼び掛けによる「九条の会アピール」が発表された、2004年結成の“老舗”とされる九条の会です。お寺の住職、開業医らが呼び掛け人となって発足し、8人の役員体制で、運営してきました。

当初は「会費ゼロ」。「やっぱり、運営費が必要だ」の声が大きくなって、「会費会員」を募り、ようやく財政を軌道に乗せたのは、9条の心ネットワークによる、ワールド記念ホール(中央区)での1万人大集会(2006年11月)の頃でした。

ハイライトは、2014年12月の、沖縄の闘いを描いたドキュメンタリー「標的の村」の上映会。近隣の「みんなで考える9条・明舞の会」(岩村義雄共同代表)との共催で、成功させました。いま、2000万署名垂水区ネットワークの有力団体として、目標達成へと、奮闘中です。



本の紹介

新日本婦人の会による
2004年復刻版

「あたらしい憲法のはなし」

兵頭 和子



皆さんは「あたらしい憲法のはなし」という本をご存じですか

1947年8月、当時の文部省によって発行され、全国の中学1年生が教科書として学んだものだそうです。しかし、1950年に朝鮮戦争が始まり、日米安保条約が結ばれる時代の流れの中で、教室から消えてしまいました。日本平和委員会や新日本婦人の会などが、これを当時と同じような形で発行していますので、この中に書かれていることを、一部紹介します。

——こんどの憲法では日本の国が決して二度と戦争をしないように、二つのことを決めました。その一つは兵隊も軍艦も飛行機も、およそ戦争をするためのものは一切持たないということです。これから先、日本には陸軍も海軍も空軍もないのです。これを戦力の放棄と言います。「放棄」とは「捨ててしまう」ということです。

しかし、みなさんは決して心細く思うことはありません。日本は正しいことを、ほかの国より先に行ったのです。世の中に正しいことぐらい強いものはありません。一中略—なぜならば、いくさを仕掛けることは結局、自分の国を滅ぼすような羽目になるからです。また戦争とまでゆかずとも、国の力で相手を脅すようなことは一切しないことに決めたのです。これを戦争の放棄と言うのです。一中略—世界中の国が良い友達になってくれるようにすれば、日本の国は栄えてゆけるのです——。

憲法の学習に最適だと思うのですが、いかがでしょうか。

(住吉宮町在住)

催し案内

あしや市民活動フェスタ

6月11日(土) 10:00~16:00

芦屋市民活動センター

メインプログラム

13:00~「未来をつくる市民カフェ

~若手弁護士と学ぶ社会と法~」

連絡先 ☎0797・26・6452

安保関連法に反対する関西圏

大学有志の会共同集会

6月26日(日) 13:30~17:30

関学大上ヶ原キャンパスG号館 101 教室

① 白井聡・京都精華大講師 講演

「永続敗戦レジーム」を終わらせよう

② 各大学有志の会、ママの会ほかりレートーク

連絡先: iwasa@kobe-u.ac.jp (岩佐さん)

カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6

番号 0217129

名義 九条の会. ひがしなだ

署名の返送先

〒658-0063

神戸市東灘区住吉山手 4-15-13

中村陽一



★5月3日、東遊園地で待望久しかった統一憲法集会が開催され、一万一〇〇〇人が参加。参院選一人区での統一候補擁立も進み、新しい息吹を実感させます。(田)

★今年度事務局長になりました。昨年、立憲主義が破壊され、「戦争法」が成立し、今年には参議院選挙というまさに“歴史的”な時期の就任となりました。これもめぐり合わせかと思うと共に、やる気も感じています。(西谷利文)